

2018年1月25日

三浦の「まぐろ親父」VS「農業女子」のメニューどっちがおいしい?! 「えきめんや 三浦ご当地食べ比べ対決」フェアを実施 勝利したメニューは最終日限定で「応援感謝！半額セール」を実施！

京急グループの株式会社京急フードサービス（本社：神奈川県横浜市，社長：藤田 隆司，以下 京急フードサービス）は，2018年1月30日（火）～3月14日（水）の期間で『えきめんや 三浦ご当地食べ比べ対決』フェアを実施いたします。

これは，京急フードサービスが，京急線の駅で展開している立ち食い蕎麦屋「えきめんや」（横須賀中央店を除く10店舗）において，沿線の一大生産地である三浦市の事業者，生産者の協力のもと実施するもので，「水産物VS農産物」の対決形式でそば・うどんを販売し，えきめんやの利用促進と，三浦食材のさらなるブランド化を狙い実施いたします。

水産物は「まぐろ親父」として，多数のメディアに取り上げられている，山田芳央さんが率いる「くろば亭」の全面協力で，同店の人気メニュー「トロ串」を天ぷらにして載せた「まぐろ親父のトロ天そば・うどん」を販売します。農産物では，「農業女子」として活躍する石渡礼奈さんの「マルイシファーム」のサポートで，「カラフルにんじん」のかき揚げに，三浦大根の大根おろしをあわせた「カラフルにんじんかき揚げそば・うどん」を，それぞれ期間限定で販売し，「まぐろ親父」VS「農業女子」の対決による三浦食材のアピールとともに，京急沿線の「えきめんや」を盛り上げてまいります。

期間中は，対象限定メニューの販売実績を集計し，勝敗を決定します。キャンペーン最終日の3月14日（水）は，「応援感謝！半額セール」を実施し，勝利したメニューを半額で提供します。

詳細は別紙のとおりです。



フェアポスター



まぐろ親父のトロ天そば



カラフルにんじんかき揚げそば

「えきめんや 三浦ご当地食べ比べ対決」フェアについて

1. 概要

沿線の一大生産地である三浦市の水産物および農産物を使用した「そば・うどん」を期間限定で販売します。「水産物VS農産物」の対決形式でフェアを実施し、販売実績の多かった商品はフェア最終日に「応援感謝！半額セール」として、半額で提供します。

2. 実施期間

2018年1月30日（火）～2018年3月14日（水）

3. 販売店舗

えきめんや 10店舗

（品川駅、京急川崎駅、横浜駅、黄金町駅、弘明寺駅、金沢文庫駅、追浜駅、北久里浜駅、京急久里浜駅、三崎口駅）

※全11店舗中横須賀中央駅を除く10店舗



4. 販売価格

560円（税込）

5. 販売商品

(1) 水産物「まぐろ親父のトロ天そば・うどん」

三崎港に店を構える「くろば亭」全面協力で、同店の人気メニュー「トロ串」を天ぷらにしたものを載せたそば・うどん。



まぐろ親父のトロ天そば



まぐろを使用した「鮪トロ串天ぷら」

(2) 農産物「カラフルにんじんかき揚げそば・うどん」

三浦市のマルイシファーム全面協力で、「カラフルにんじん」を使用した、かき揚げに三浦大根の大根おろしをかけたそば・うどん



カラフルにんじんかき揚げそば



「カラフルにんじん」